

理由 3 に関する資料

3-① 盗用・剽窃された JARL WEB ページの記事の例 「今春から社会貢献活動でアマチュア無線が活用可能に！」

■ 今春から社会貢献活動でアマチュア無線が活用可能に！

－2月2日、意見募集結果を総務省が公表－

アマチュア無線の社会貢献活動での活用、小中学生のアマチュア無線の体験機会の拡大に向けた電波法施行規則の一部を改正する省令案に係る意見募集の結果が、2月2日に電波監理審議会の答申を踏まえて総務省から公表されました。

JARL NEWS2021 年冬号でもお知らせしておりますとおり、この改正案は昨年 10 月に JARL と JARD が共同で総務省へ提出した要望書を踏まえたもので、令和 3 年 3 月に電波法施行規則等の改正がおこなわれる予定です。

今後、JARL としては非常災害時等のボラティア活動や国や地方公共団体等の施策で共助を背景とする地域における活動等においてアマチュア無線を身近なくらしの中で活用し、アマチュア無線の地位向上を図るとともに、地域社会に貢献できるように運用ガイドライン等の作成などに努めて参ります。

●意見募集結果の詳細（総務省のホームページ）

https://www.soumu.go.jp/menu_news/s-news/01kiban14_02000491.html

（関連記事）

アマチュア無線による社会貢献活動への取り組み等に関する要望書を提出

https://www.jarl.org/Japanese/2_Joho/News2020/2020_news-10.htm#1006

総務省・武田総務大臣と JARL 会長が面談

https://www.jarl.org/Japanese/2_Joho/News2020/2020_news-11.htm#1112

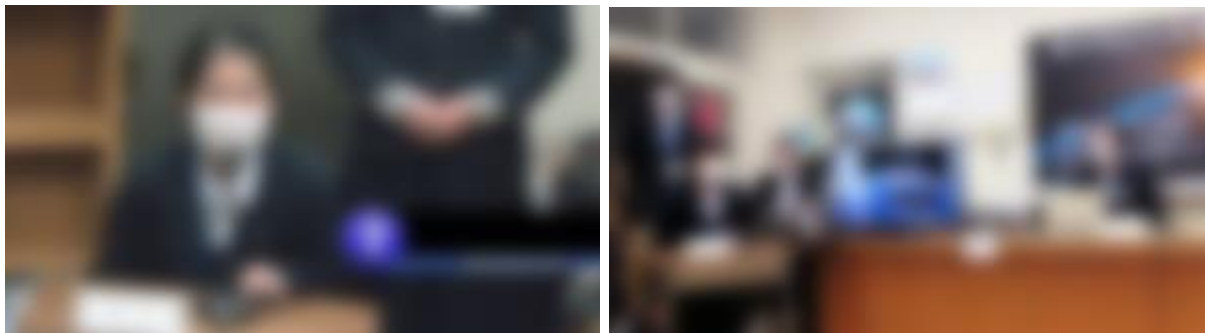
（2月3日）

February 2021 NEWS TOPICS INFORMATION

https://www.jarl.org/Japanese/2_Joho/News2021/News%20Frameset.htm より

3-② 盗用・剽窃された JARL WEB ページの記事の例 「国際宇宙ステーションと交信に成功」

■ 神奈川県逗子市の久木中学校で中学生たちが国際宇宙ステーションと交信に成功



▲ARISS スクールコンタクトでの生徒の交信の様子

2021 年 1 月 20 日、神奈川県逗子市にある逗子市立久木中学校の生徒 12 名は、同校に開設した久木中学校 ARISS スクールコンタクト臨時局（8N1ZH）から、国際宇宙ステーションに滞在中のシャノン・ウォーカー宇宙飛行士（KD5DXB）と約 6 分 30 秒の交信を楽しみました。

今回の久木中学校 ARISS スクールコンタクトは日本で 101 例目であり、神奈川県内では 4 例目、また神奈川県逗子市では初めての ARISS スクールコンタクトの交信となります。

★ ★

神奈川県逗子市立久木中学校の ARISS スクールコンタクトは、2021 年 1 月 20 日に国際宇宙ステーション滞在中のシャノン・ウォーカー宇宙飛行士（KD5DXB）との間で実施し無事に交信成功しました。

12 名の生徒達がチャレンジした宇宙飛行士との交信はもちろん、とっておきのサプライズもあり、参加した生徒、先生、スタッフ一同、大満足の結果となりました。今回のスクールコンタクトの実施に協力頂いた皆様に大変感謝いたします。

久木中学校でおこなわれた国際宇宙ステーションとの交信の様子は、こちらでご覧いただけます。

▽YouTube

https://youtu.be/Bnp__wl2rVQ

●始まりは 2017 年：

今回の久木中学校での ARISS スクールコンタクトの始まりは、2017 年 12 月。今回のスタッフが所属する「逗子・葉山アマチュア無線クラブ」で、ARISS スクールコンタクトにチャレンジしてみようと言うことでまとまり、正式な活動として本格的な準備がスタートしました。

早速、実施していただける学校を探し、クラブメンバーの母校でもある久木中学校と交渉を開始しました。今回の学校側の窓口となっていたいただいた鹿嶋先生が、アマチュア無線の資格をお持ちであることが判り、ARISS スクールコンタクトの意義についてご理解いただいたことで、とんとん拍子で話が進み、2018 年 11 月に学校側の上承を得ることができました。

●チャンスは突然やってきた：

実施する学校が決まったものの、申請書を正式に提出したのは 2020 年 3 月でした。この時点で実際に交信予定が割り当てられるまで約 1 年半待ちと言われていたもので、実施できる日を気長に待つことにしました。

ところが、新型コロナウイルスの影響で他の学校がキャンセルになり、1月18日の週に交信の割り当てが可能との連絡があり、学校側と相談の上、対応可能と回答。2020年11月9日付けで正式にARISSスクールコンタクトの割り当てが決定しました。

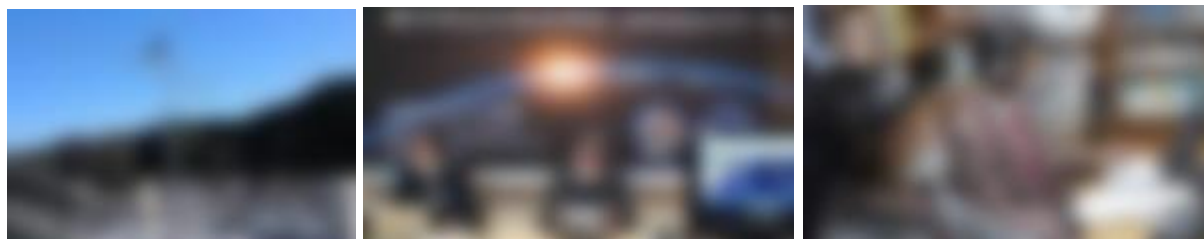
●本番に向けて全力で準備：

ARISSスクールコンタクトの割り当て決定から本番までわずか約2カ月半。細かなスケジュールを設定し、生徒の選抜と訓練、無線局とライブ配信等の機材準備、無線局免許の申請、広報関連の準備、新型コロナ対策の検討等を、「横須賀-逗子 VE チーム」のメンバーと連携して進めていきました。

今回、国際宇宙ステーションとの交信にチャレンジする生徒は、1、2年生の男女12名。自然科学部の部員と、学内から公募した生徒たちです。

事前の訓練では、「国際宇宙ステーション」「宇宙飛行士の生活」「人工衛星と宇宙通信」「アマチュア無線」「スクールコンタクト」などの5回の講義に加え、交信体験局を使ったアマチュア無線での交信も体験してもらいました。さらに、宇宙飛行士への質問と自己紹介も自分たちで考え、英訳しました。

本番のライブ配信では、単に交信の様子を配信するだけでなく、国際宇宙ステーションやアマチュア無線、そしてARISSスクールコンタクトについて判りやく解説する形で番組を制作することに力を入れて準備を進めました。



▲久木中学校の屋上に設置した八木アンテナ ▲国際宇宙ステーションと交信するコントロールオペレータ ▲ライブ配信の様子

●ドキドキの思いで交信当日をむかえる：

ARISSスクールコンタクトのための設備の設営は、2021年1月10日に実施し、3時間ほどで無事に完了。無線局とライブ配信を中心に機材の確認とリハーサルをおこないました。当日は生徒たちも参加する予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大に伴う緊急事態宣言が発令されたため、生徒の参加は取りやめ、本番当日に生徒を含めたリハーサルをおこなうことにしました。

そして、2021年1月20日。ARISSスクールコンタクト直前でのリハーサルも完了。準備万端、本番を迎えることが出来ました。

国際宇宙ステーションからの信号は、交信開始予定時刻の17時18分になっても、なかなか信号強度が上がってこないため、ハラハラしましたが、仰角7度くらいから良好に受信でき、シャノン・ウォーカー宇宙飛行士の元気な声を聞くことができました。この日のパスは、南西から北東に向かう、仰角70度程度の良好なパスでしたが、中学校の周囲が小高い丘に囲まれたロケーションが影響し、仰角が低いところでは、信号が安定しなかったようです。

開始予定時刻を2分過ぎた頃から信号が安定。その後は順調に生徒12名の質問と宇宙飛行士

からの回答を全て完了することができました。そして、生徒の質問終了を伝えた後、なんと、国際宇宙ステーションに滞在中の野口聡一宇宙飛行士から「久木中学校頑張れー！」と素敵なサブライズメッセージがあり、会場から拍手が沸き上がり、感動に包まれました。

★ ★

今回の ARISS スクールコンタクトにチャレンジした 12 名の生徒の皆さんにとって、この体験は一生の宝物になると思います。チャレンジすることで、夢を叶えることができるという事を、自分で体験できたのは、今後の人生に必ずプラスになることでしょう。また、この ARISS スクールコンタクトで学んだ、宇宙や科学、アマチュア無線にさらに興味を持って、人生の方向性を考えるような機会になれば大変嬉しいです。

[レポート：佐藤 勝 (JG6MDS、JA1OGI、AI2K)]



▲逗子市立久木中学校での ARISS スクールコンタクトに参加した生徒、先生、スタッフ一同
(2月5日)

February 2021 NEWS TOPICS INFORMATION

https://www.jarl.org/Japanese/2_Joho/News2021/News%20Frameset.htm より
写真は、プライバシーに配慮して加工してあります。

3-③ JARL 会員ファーストの会による盗用記事 社会貢献活動



≡ メニュー

投稿

2021年2月26日

社会貢献活動



■ 今春から社会貢献活動でアマチュア無線が活用可能に！ － 2月2日、意見募集結果を総務省が公表 －

アマチュア無線の社会貢献活動での活用、小中学生のアマチュア無線の体験機会の拡大に向けた電波法施行規則の一部を改正する省令案に係る意見募集の結果が、2月2日に電波監理審議会の答申を踏まえて総務省から公表されました。

JARL NEWS2021年冬号でもお知らせしておりますとおり、この改正案は昨年10月にJARLとJARDが共同で総務省へ提出した要望書を踏まえたもので、令和3年3月に電波法施行規則等の改正がおこなわれる予定です。

今後、JARLとしては非常災害時等のボラティア活動や国や地方公共団体等の施策で共助を背景とする地域における活動等においてアマチュア無線を身近なくらしの中で活用し、アマチュア無線の地位向上を図るとともに、地域社会に貢献できるように運用ガイドライン等の作成などに努めて参ります。

●意見募集結果の詳細（総務省のホームページ）

https://www.soumu.go.jp/menu_news/s-news/01kiban14_02000491.html

（関連記事）

アマチュア無線による社会貢献活動への取り組み等に関する要望書を提出

https://www.jarl.org/Japanese/2_Joho/News2020/2020_news-10.htm#1006総務省・武田総務大臣とJARL会長が面談

https://www.jarl.org/Japanese/2_Joho/News2020/2020_news-11.htm#1112

<https://web.archive.org/web/20210227115541/https://jarl-kaiin1st.jp/> より

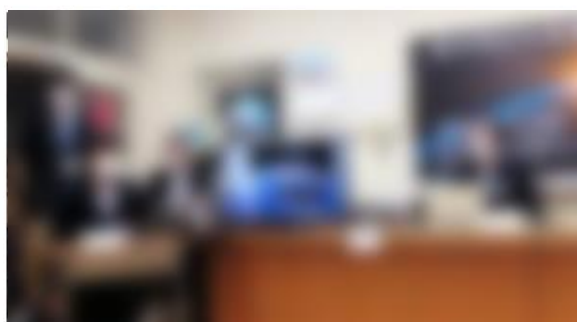
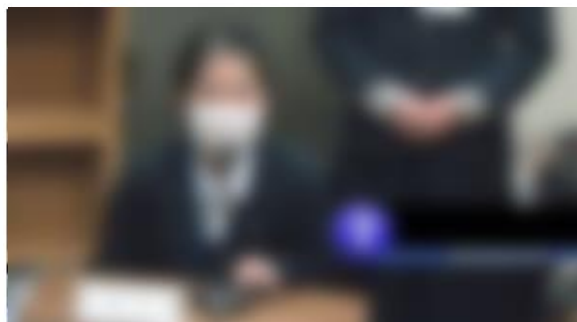
この記事の問題点

- ・①に示した、JARL NEWS TOPICS INFORMATION の記事を盗用しています。文面は同一であるにもかかわらず、引用の表記もありません。
- ・社会貢献活動とは無関係な ARISS スクールコンタクトの記事(②に示した JARL NEWS TOPICS INFORMATION の記事)の写真を盗用しています。
- ・元記事の写真は、ARISS スクールコンタクト参加者の中学生(の保護者)から、報道目的等として利用許諾を取っています。したがって「JARL 会員ファーストの会」が利用することはできません。

3-④ JARL 会員ファーストの会による盗用記事 ARISS スクールコンタクト

2021年2月14日

■ 神奈川県逗子市の久木中学校で中学生たちが国際宇宙ステーションと交信に成功



2021年1月20日、神奈川県逗子市にある逗子市立久木中学校の生徒12名は、同校に開設した久木中学校ARISSスクールコンタクト臨時局（8N1ZH）から、国際宇宙ステーションに滞在中のシャノン・ウォーカー宇宙飛行士（KD5DXB）と約6分30秒の交信を楽しみました。

今回の久木中学校ARISSスクールコンタクトは日本で101例目であり、神奈川県内では4例目、また神奈川県逗子市では初めてのARISSスクールコンタクトの交信となります。

★ ★

神奈川県逗子市立久木中学校のARISSスクールコンタクトは、2021年1月20日に国際宇宙ステーション滞在中のシャノン・ウォーカー宇宙飛行士（KD5DXB）との間で実施し無事に交信成功しました。

12名の生徒達がチャレンジした宇宙飛行士との交信はもちろん、とっておきのサプライズもあり、参加した生徒、先生、スタッフ一同、大満足の結果となりました。今回のスクールコンタクトの実施に協力頂いた皆様に大変感謝いたします。

久木中学校でおこなわれた国際宇宙ステーションとの交信の様子は、こちらでご覧いただけます。

▽YouTube

https://youtu.be/Bnp__wl2rVQ

<https://web.archive.org/web/20210227115541/https://jarl-kaiin1st.jp/> より
写真は、プライバシーに配慮して加工してあります。

この記事の問題点

- ・②に示した、JARL NEWS TOPICS INFORMATION の記事を盗用しています。
- ・元記事は、JARL からの求めに応じ、JG6MDS 佐藤さんが寄稿した記事で、佐藤さんの署名記事です。ところが、佐藤さんの署名を削除しています。
- ・当該イベントを実施した「逗子・葉山アマチュア無線クラブ」の名称が記載されている部分を削除し、「皆様に感謝いたします」とあたかも JARL 会員ファーストの会が実施したかのように記載しています。
- ・元記事の写真は、ARISS スクールコンタクト参加者の中学生(の保護者)から、報道目的等として利用許諾を取っています。したがって著作権、肖像権の関係で「JARL 会員ファーストの会」が利用することはできないものです。

3-⑤ JARL 会員ファーストの会が、JG1KTC 高尾氏による活動であることの証明 (2024 年 JARL 社員総会 JK1FNL の準備書面)

■質問【理事選任】「JARL 会員ファーストの会」メンバーの理事候補者 (第 3 号議題 役員選任の件)

理事候補者には、「JARL 会員ファーストの会」メンバーが複数存在する。

同会は、「JARL 定款第 3 条の目的ではなく、会員ファーストを目的とする意識の低さ」「JARL Web ページ等のコンテンツの盗用という知的財産権侵害」「同盗用により、他者の成果を自らの成果に詐称」などの問題行動をとっていた。該当する理事候補の当該行為に対する弁明と現在の同会への関わりの説明を求む。

(参考)2023 年 6 月 13 日現在の「JARL 会員ファーストの会」メンバーのうち、今回の理事候補者は以下の通り

JG1KTC JA6HUG JA8DKJ JH8HLU JF0JYR

【JARL 回答→高尾理事候補、中村理事、三井理事、正村理事、高橋理事の回答書】

【JG1KTC 高尾理事候補回答】 2021 年 5 月に、掲示板運営者が、多くの方々に知っていただきたいと JARL WEB 掲載の記事を掲示板で紹介させていただきました。すぐに削除し謝罪文を掲載しました。なお、昨年 6 月より活動はございませんし会は存在しておりません。

【評価・感想等】 これは、2021 年 5 月の記事に限定されているような記述ですが、本資料で例としてあげている ARISS スクールコンタクトの例は、2021 年 2 月の記事です。

また、2023 年 6 月に会長を退く直前まで、JARL の記事を「JARL 会員ファーストの会」のページに継続的に盗用・剽窃しつづけていることについては触れていません。

一連の継続的な盗用を、ただ一度だけのことのように書いている、たいへん不誠実な回答です。

【JA6HUG 中村理事回答】 JARL 会員ファーストの会には、趣旨に賛同し入会した、個人的には会として活動は特にしていない。

「JARL Web ページ等のコンテンツの盗用という知的財産権侵害」「同盗用により、他者の成果を自らの成果に詐称」などの問題行動について協議があったわけでもなく良くわからない。

同会は無くなったと聞いている。

【JA8DKJ 三井理事回答】 理事候補はいろんな会、グループ等に参加が有っても問題無いと思っています。意見の一致する者同士が集まり意見交換を行い良い組織作りために議論をするのは問題ないと思います。JARL 会員ファーストの会がどんな目的とか意識の低さとかは指摘される物では無いと思います。コンテンツの盗用、知的財産権侵害等々指摘はどの部分を言われているかは判りません。

又、2020 年理事選挙に立候補した時に選挙戦を戦う上での Web を利用した事は有りました。現在同会の活動等は行って無く消滅したと思っています。

【JH8HLU 正村理事回答】 ご指摘の点について問題行動をとっていたという意識はありませんでした。また、問題行動であるというご指摘をこれまでどこからもいただいたこともありません。今日現

在、「JARL 会員ファーストの会」は存在しておらず、メンバーでもないと認識しています。

【JFOJYR 高橋理事回答】 掲載自体は名貸しを求められて承諾したものであります。

今回の指摘があるまでその存在を失念しており、JARL 会員ファーストの会として過去も現在も活動はしておりません。

・この質問によって、JARL 会員ファーストの会のWEBページが、JG1KTC 高尾氏が個人で運営していること(少なくとも理事のメンバーはひとりのみで、掲載記事について代表して発言できる立場であること)が判明しました。

・JG1KTC高尾氏は、2021 年 5 月に紹介した記事に問題があり、対応したとしています。そのとき、一度だけだったように読み取れる回答ですが、2023 年 6 月に JARL 会員ファーストの会のWEBページが閉鎖されるまで、本資料 3-⑥に示す通り、恒常的に記事の盗用・剽窃を行っていました。

・解答に対する評価・感想は、JK1FNL によるもので、2024 年当時のものです。

3-⑥ 「JARL 会員ファーストの会」による JARL WEB ページの盗用・剽窃リスト (閉鎖前の 1 年間に限ったもの 2022 年 6 月～2023 年 6 月)

(補足) <https://jarl-kaiin1st.jp/> のページは、2023 年の JARL 社員総会直後にアクセスできなくなっていました。現在は、次の URL から、アーカイブを参照することができます。
<https://web.archive.org/web/20230613035321/https://jarl-kaiin1st.jp/>

ハムフェア 2022 2022 年 6 月 26 日

「アマチュア無線フェスティバル ハムフェア 2022 を、今年は 8 月 20 日(土)・8 月 21 日(日)の 2 日間、東京都江東区有明の「東京ビッグサイト」南 3・4 ホールで開催します」

との記述となっており、開催するのが JARL なのに「JARL 会員ファーストの会」であるかのように読める。最低限、第三者による紹介であることがわかるように書き換え、引用元を表示すべきであるが、なされていない。

記事は、下記 JARL Web ページの盗用である(同ページには、現在はアクセスできず)。

https://www.jarl.org/Japanese/1_Tanoshimo/3-3_Ham-Fair/2022/Ham-Fair-yoko.htm

カプセルトイから電鍵 2022 年 7 月 3 日

記事は、下記 JARL Web ページの盗用である。

https://www.jarl.org/Japanese/2_Joho/News2022/2022_news-6.htm#0629b

プレミアム門標板 2022 年 7 月 10 日

「JARL の事業活動に長年にわたってご理解とご支援をいただいておりますライフメンバーの皆様にあらためて深謝申し上げます。この度、新たに「ライフメンバー会費」をスタートする皆様にプレゼントしております「プレミアム門標板」を、【ライフメンバー正員の皆様】だけに【期間限定】で有償頒布します」
との記述となっており、JARL と無関係な「JARL 会員ファーストの会」が「深謝申し上げます」、「プレミアム門標板を有償配布」する記述となっている。最低限、第三者による紹介であることがわかるようにすべきであるが、なされていない。

Radio JARL.com 2022 年 8 月 14 日

記事は、下記 JARL Web ページの盗用である。

<https://www.jarl.org/radio/RadioJARLcom.html>

ラジオ番組「衆議院議員 井林たつのり の『スマイル・メッセージ』」に JARL 高尾会長がゲスト出演 2022 年 8 月 31 日

記事は、下記 JARL Web ページの盗用である。

https://www.jarl.org/Japanese/2_Joho/News2022/2022_news-8.htm#0809

ARDF へのご案内 2022 年 9 月 22 日

記事は、下記 JARL Web ページの盗用である(同ページには、現在はアクセスできず)。

https://www.jarl.org/Japanese/1_Tanoshimo/3-5_ardf/ardf.htm

JARL会員専用【施設所有(管理)者賠償責任保険】 2022 年 10 月 4 日

「※前年、同保険をお申込みいただいた方で、JARL NEWS を購読されていない皆様には、10 月中に申込用紙等を送付予定です」とあり、申込用紙を送付するのが「JARL 会員ファーストの会」であるかのように読める。最低限、第三者による紹介であることがわかるようにすべきであるが、なされていない。

申請書用紙変更のお知らせ 2022 年 11 月 15 日

記事は、下記 JARL Web ページの盗用である。

https://www.jarl.org/Japanese/2_Joho/News2021/2021_news-12.htm#1210

ワイヤレス人材育成 2022 年 12 月 1 日

記事は、下記 JARL Web ページの盗用である。

https://www.jarl.org/Japanese/2_Joho/News2022/2022_news-11.htm#1116

アマチュア無線フェスティバル ハムフェア 2023 2022 年 12 月 15 日

「2023 年 8 月 19 日(土)・8 月 20 日(日)の 2 日間、東京都江東区有明の『東京ビッグサイト』南 3・4 ホールで開催します」とあり、主催者が「JARL 会員ファーストの会」であるかのように読める。最低限、第三者による紹介であることがわかるように書き換え、引用元を表示すべきであるが、なされていない。

記事は、下記 JARL Web ページの盗用である(同ページには、現在はアクセスできず)。

https://www.jarl.org/Japanese/1_Tanoshimo/3-3_Ham-Fair/2023/Ham-Fair-yoko.htm

QSO パーティ 2023 2022 年 12 月 27 日

「2023 年の QSO パーティでは、お年玉特別企画として、6 日間連続して参加いただいた JARL 会員の局へ 抽選で JARL オリジナル手ぬぐい 100 本と、ハンディトランシーバー 3 台をプレゼントいたします」とあり、プレゼントするのが「JARL 会員ファーストの会」であるかのように読める。最低限、第三者による紹介であることがわかるように書き換え、引用元を表示すべきであるが、なされていない。

記事は、下記 JARL Web ページの盗用である(同ページには、現在はアクセスできず)。

https://www.jarl.org/Japanese/1_Tanoshimo/3-1_Contest/qp/nyp.htm

総務省がアマチュア無線のルールについて PR 動画を公開 2023 年 1 月 31 日

記事は、下記 JARL Web ページの盗用である。

https://www.jarl.org/Japanese/2_Joho/News2022/News%20Frameset.htm

JARL「新春記者懇談会」を 3 年ぶりに開催 2023 年 2 月 9 日

記事は、下記 JARL Web ページの盗用である。

https://www.jarl.org/Japanese/2_Joho/News2023/2023_news-1.htm

ハムフェア出展希望申込み期日迫る 2023 年 4 月 12 日

「アマチュア無線フェスティバル ハムフェア 2023 を、2023 年 8 月 19 日(土)・8 月 20 日(日)の 2 日間、東京都江東区有明の『東京ビッグサイト』南 3・4 ホールで開催します」とあり、ハムフェアを開催するのが「JARL 会員ファーストの会」であるかのように読める。第三者が紹介するように書き換えるべきが、なされていない。

ハムフェア出展申込延長！ 2023 年 5 月 8 日

「ハムフェア 2023 の出展お申し込みは、令和 5 年 5 月 9 日(火)を締め切りとしておりましたが、いまだ出展について検討中とのお問い合わせを多くいただいております。つきましては、出展お申し込み期間を延長し、締切日を 5 月 25 日(木)とさせていただきます」とあり、ハムフェアの主催者が「JARL 会員ファーストの会」であるかのように読める。第三者が紹介するように書き換えるべきが、なされていない。

・このように、JARL WEB サイトの記事の文面をそのまま JARL 会員ファーストの会の記事として盗用しているため、JARLの活動がJARL会員ファーストの会の活動であるかの文章になってしまっています。 ・したがって、他者の著作物を盗用しているのみならず、他者の成果を自らのものと喧伝する(つまりは剽窃する)結果となっています。
--

3-⑦「JARL 会員ファーストの会」WEB ページの時系列まとめ

- ～2021. 5 JARL 会員ファーストの会の WEB ページに恒常的に JARL WEB ページの記事を盗用・剽窃。同ページの責任者はこの時点では記載なく不明。
2021. 2. 14 JARL WEB ページの逗子市 ARISS スクールコンタクトの記事(2021. 2. 5 JG6MDS が寄稿)を盗用・剽窃(本資料④)
2021. 2. 26 JARL WEB ページの社会貢献活動の記事(2021. 2. 3)を盗用・剽窃(本資料③)
2021. 5. 25 逗子・葉山アマチュア無線クラブ関係者が、本資料③に示す盗用・剽窃記事が JARL 会員ファーストの会の WEB ページに掲載されていることに気が付く。逗子・葉山アマチュア無線クラブで公表(22:40)。
23時ころに JARL 会員ファーストの会の WEB ページ本資料③に示す盗用・剽窃記事が削除される。説明・謝罪はなし。
2021. 5. 26 JARL 会員ファーストの会の WEB ページに「一部データが破損」「関係各位に迷惑をかけた」との記事を掲載。
2021. 5. 27 「配慮が足りない部分があり一部の記事を削除」「制作の過程で誤って画像を取違えたので、正しい画像を再掲載」「関係の皆様にお詫びして訂正」との記事を掲載。どこが間違っていて、誰に謝罪しているのかについては、記載なし。
2021. 5. 31 逗子・葉山アマチュア無線クラブから JARL に、「JARL と JARL 会員ファーストの会の関係」について問い合わせを行い「無関係」との回答を得る。
- 2021.6.24 逗子・葉山アマチュア無線クラブから JARL 会員ファーストの会の WEB ページのサーバーを管理している会社「発信者情報開示請求」を行ったところ、情報発信者(JARL 会員ファーストの会の WEB ページ管理者)より「発信者情報開示に同意しない」旨の回答。
- 2021.6.25 JARL 会員ファーストの会の WEB ページが閉鎖。アクセスできなくなった。プロバイダ契約は解約されていることが判明。
- 2021.6～7 JARL 会員ファーストの会の WEB ページのサーバーを解約。
- 2021.7. 2 JARL 会員ファーストの会の WEB ページ、プロバイダを変更し再開。
- ～2023. 6 恒常的に JARL WEB ページの記事を盗用・剽窃。
- 2023.6.25 JK1FNL 小林が JARL 社員総会(準備書面)にて、JARL 会員ファーストの会による JARL WEB サイト記事盗用について質問するが回答なし。
- 2024.6.26 JK1FNL 小林が JARL 社員総会(準備書面)にて、JG1KTC 高尾氏を含む JARL 会員ファーストの会のメンバーとなっていた理事および理事候補に活動の実態を質問。JG1KTC 高尾氏個人の活動であったことが明確に。
記事の「紹介」(実際は、盗用・剽窃)を 2021 年 5 月のみと矮小化した虚偽の説明。